

## 目次

最新情報.....	1
メンテナンス項目.....	1
V1.04の修正.....	1
V1.03の修正.....	1
V1.02の修正.....	1
V1.01の修正.....	1
ファームウェアバージョンの確認.....	2
ファームウェアアップデート手順.....	2

## 最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

## メンテナンス項目

### V1.04 の修正

- SDカードの容量一杯まで録音したとき、“I/F Error” が表示され正常に録音が終了できない場合がありますので、これを修正しました。

### V1.03 の修正

- 動作の安定度が向上しました。

### V1.02 の修正

- 出力の小さいギターでも最適なレベルで録音できるよう、INPUT SETTING画面に次の選択項目を追加しました。

#### IN A

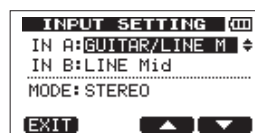
- GUITAR/LINE M：ギターまたはライン（感度ミドル）
- GUITAR/LINE H：ギターまたはライン（感度ハイ）

#### IN B

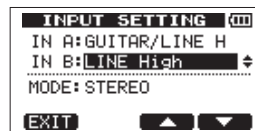
- LINE Mid：ライン（感度ミドル）
- LINE High：ライン（感度ハイ）

入力ソースとしてGUITAR/LINEもしくはLINEを選択していても入力レベルが低いと感じる時には、上記項目に切り換えてお試しください。

- ※ 上記項目に切り換えたことで入力セクションのOLインジケータが点灯する場合は感度が高すぎます。入力ソースの音量を下げるか元の選択項目に戻してお使いください。



[ GUITAR/LINE M、LINE Mid 設定時 ]



[ GUITAR/LINE H、LINE High 設定時 ]

- 容量2GB以上のSDカードを使用した場合のEXPORT TRACK、EXPORT MASTER、SONG BACKUPの実行速度を約20%UPしました。

### V1.01 の修正

- チューナー機能が動作しない不具合を修正しました。

## ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのDP-004のファームウェアバージョンを確認します。

1. 本体の電源を入れてください。
2. ホーム画面表示中にMENUキーを押して、MENU画面を表示します。
3. DATAホイールを使って“INFORMATION”項目を選択（反転表示）し、F4（▶）キーを押します。  
INFORMATION画面の“SONG (1/4)”ページが表示されます。

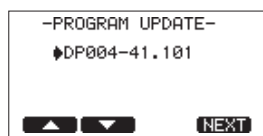
4. F3 (PREV) キーまたはF4 (NEXT) キーを使って“F/W (4/4)”ページを表示します。  
ここで表示される“System Version”（ファームウェアバージョン）を確認してください。  
ここで表示される“System Version”が、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

## ファームウェアアップデート手順

### 注意

ファームウェアアップデートは、電池残量が十分にある状態もしくは、別売の専用ACアダプター（TASCAM PS-P520）から電源が供給されている状態で行ってください。  
電池の残量が少ない状態では、アップデートは行えない仕様となっています。

1. TASCAMのウェブサイト（<http://tascam.jp/>）より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は解凍してください。
2. 本体の電源を入れて、付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。
3. ダウンロードしたファームウェア（V1.01の場合はDP004-41.101）をDP-004内にある《UTILITY》フォルダにコピーします。
4. コピーが終わったら、パソコンから本機を正しい手順で切り離れた後、本体の電源を切ります。
5. REPEATキーとUN/REDOキーを同時に押しながら本体の電源を入れます。本体がアップデートモードで起動し、画面にアップデート用ファイルが表示されます。

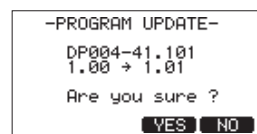


### 注意

- この画面が表示されない時は、一旦電源を切って、REPEATキーとUN/REDOキーを押しながら再度電源を入れてください。REPEATキーとUN/REDOキーは、この画面が表示されるまでしっかり押し続けてください。
- Macから本機の《UTILITY》フォルダにファームウェアをコピーした場合、ファームウェアのほかにファームウェアの名前の先頭に“.”がついたファイルが表示されることがあります。先頭に“.”のついていないファイルを選択してください。

### メモ

- この画面には、本機の《UTILITY》フォルダ内にあるファームウェアアップデート用のファイルがリスト表示されます。上記の3.でコピーされたファームウェアも表示されます。アップデート用のファイルが無い場合は“No Update File”と表示されます。
  - 画面は一例で、実際の表示とは異なります。
6. ファームウェアをF1（▲）キーまたはF2（▼）キーを使って選択（反転表示）し、F4（NEXT）キーを押してください。以下の画面が表示されます。



左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

### メモ

画面は表示例で、実際の表示とは異なります。

7. F3 (YES) キーを押すとアップデートを開始します。
8. アップデートが終了すると自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
9. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して“System Version”が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。  
以上で本機のアップデート作業は終了です。
10. USBでパソコンと接続して本機の《UTILITY》フォルダ内にあるファームウェアアップデート用ファイルを削除してください。